

お家の安全



震災に便乗した悪質な詐欺などに注意

悪質な手口の例を紹介します

詐欺

注意

- ・義援金や寄付を募集する手口
- ・被災地にいる身内をかたり、電話で現金を要求する手口



悪質商法

Check!

- 震災を口実に不安をあおり不要な工事をせまる
- 「金具を使っていないので地震に弱い」
 - 床下を見たと言って、白アリのようなものを見せる
 - 高額な契約をさせようとする



～被害に遭わないために～

～詐欺～

公的機関・団体が個別に電話、FAX、訪問等で義援金、寄付を募集することはありません。電話がかかってきたら？

- 必ず周囲の人や警察に相談を
- 本当に実在する団体かどうか確認を

～悪質商法～

リフォーム業者が家にきたら？

- 一人ですぐに決めず家族に相談を
- 見積りを複数とって金額や工事内容の確認を
- 不安であれば警察や消費生活センターに相談を



「あれっ？」と思えば、すぐに相談、すぐに連絡
最寄の相談機関や家族の連絡先をすぐに使えるように登録・メモしておきましょう。

平成28年4月19日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)